# TOSHIBA

Leading Innovation >>>

### TPV-WL1-SET

コミュニケーションユニット 補足説明書 ブロードバンドルータを使用する場合

本ガイドでは、コミュニケーションユニットと無線 LAN アクセスポ イントを、ブロードバンドルータを介して接続する場合の代表 的な例について説明します。

PVJ-0157

2012年12月第2版

本ガイドは取扱説明書とともに大切に保管してください。

# ご注意

コミュニケーションユニットと付属の無線 LAN アクセスポイントは、 共に工場出荷時にネットワーク情報を設定済みです。

同梱の無線 LAN アクセスポイントは必ず DHCP サーバとして動作 するため、すでにお使いのブロードバンドルータで DHCP サーバが 動作するとネットワークに接続する端末に IP アドレスが割り当てら れず、通信障害が発生する場合があります。

ブロードバンドルータでは DHCP サーバとして動作しないように設 定を行ってください。

本ガイドに記載している設定は、あくまでも一例です。お客様の 環境によって、設定内容は異なります。

ブロードバンドルータを接続する場合は、ブロードバンドルータの取 扱説明書に従って、適切な設定変更をお客様ご自身の責任で 行ってください。

本ガイドでは、Microsoft® Windows® 7(以降、Windows 7と 記載)を例に説明します。

ご使用のコンピュータ製品の取扱説明書をあわせてご覧ください。

# 設定例1 ブロードバンドルータにコンピュータのみ接続して いる場合

ご使用のブロードバンドルータのIPアドレスが「192.168.0.1」、サブネ ットマスクは「255.255.255.0」、コンピュータの IP アドレスは"自動取 得"であると仮定して説明します。

### 設定変更前





1 ブロードバンドルータの IP アドレスを「192.168.2.X (2 および 5 以外の任意の値)」に変更する

# メモ

ブロードバンドルータの IP アドレスの設定変更は、ご使用の製品の 取扱説明書をご覧ください。

# ご注意

同じIPアドレスが存在している場合、正しい通信ができなくなります。 コミュニケーションユニットの IP アドレスは「192.168.2.5」、付属の無 線 LAN アクセスポイントの IP アドレスは「192.168.2.2」で設定され ています。

お客様で設定できる IP アドレスの値は「192.168.2.1~192.168.2.254」 のうち、「192,168,2,2」と「192,168,2,5」を除いたものになります。

## 設定例2 ブロードバンドルータにコンピュータ以外の機器 が接続している場合 ご使用のネットワーク環境において、ブロードバンドルータにプリンタ やコンピュータなど、複数の機器が接続されている場合、コミュニケ ーションユニット、無線 LAN アクセスポイントのネットワーク設定を変 更した方が、設定効率が良い場合があります。 例としてご使用のブロードバンドルータの IP アドレスが「192.168.0.1」、 サブネットマスクは「255.255.255.0」、表示モニタとコンピュータの IP ア ドレスは固定されていると仮定して、説明します。 ご使用のネットワーク環境により、IP アドレスの設定は異なります。 設定変更前 コミュニケーションユニット ブロードバンドルータ 無線 LAN アクセスポイント コンピュータ(有線の場合) 表示モニタ IP IP IP IP IP 192.168.2.5 192.168.2.2 192.168.0.1 192.168.0.70 <u>192.168.0.100</u> -無線接続 有線接続 コンピュータ プリンタ 192.168.0.80 192.168.0.90 設定変更後 ブロードバンドルータ コミュニケーションユニット 無線 LAN アクセスポイント コンピュータ(有線の場合) 表示モニタ IP IP IP IP IP IP 192.168.0.5 192.168.0.2 192.168.0.1 192.168.0.70 192.168.0.100 )) ((( 無線接続 有線接続 コンピュータ プリンタ 192.168.0.80 192.168.0.90 はじめに、コンピュータを使って、コミュニケーションユニットの設定を 変更します。 1 コンピュータから LAN ケーブルをはずす **2** コンピュータの「コントロールパネル」から、「ネットワークの状態とタ

スクの表示」⇒「アダプター設定の変更」⇒ オンボードLAN

の「プロパティ」を開き、「インターネットプロトコル バージョン 4

• •

(TCP/IPv4)」を選択した状態で「プロパティ」を開く

最後にコンピュータを元の設定に戻します。変更前の IP アドレスは

ご注意

控えておいてください。

IP アドレス控え欄

3 コンピュータの IP アドレスを「IP アドレスを自動的に取得する」 に変更し、[OK]ボタンをクリックする



4 コンピュータと無線 LAN アクセスポイントを LAN ケーブルで接続する



5 ブラウザを起動する



6 ブラウザの[アドレス]に、「http://192.168.2.5」(コミュニケーション ユニットのナビモード画面の URL)を入力し、[Enter]キーを押す

♀ ▷→× ∩☆戀 http://192.168.2.5/

初期設定前は「初期設定ナビ画面」、設定完了後は「ナビモー ド画面」が表示されます。



初期設定ナビ画面が表示された場合は、「初期設定」を押して施 エ・保守マニュアル「4.4.開始確認」(37ページ)をご覧ください。 ナビモード画面が表示された場合は、「設定」を押す

7 「設定」を押した後、「高機能設定」を開きます。警告画面が 表示されますが、「実行」を押し、設定メニューから「無線 LAN 設定」ー「IP アドレス設定」を押す



裏へ続く

TOSHIBA	無線LAN設定
戻る	IP アドレス設定
	アクセスポイント選択
	無線 LAN 接続設定
	無線 LAN 状態確認

8 IP アドレス/サブネットマスクを環境に合わせて設定し、[決定]ボタンをクリックする



これでコミュニケーションユニットの IP アドレス変更は終了です。 「実行」ボタンをクリックした後、60 秒間の時間待ち画面になりますので、その画面の指示に従ってください。

続いて、無線 LAN アクセスポイントの設定を変更します。

*9* ブラウザの[アドレス]に、「http://192.168.2.2」(無線 LAN アク セスポイントのアドレス)を入力し、[Enter]キーを押す



10 ユーザー名」と「パスワード」に「admin」を入力し、[OK]ボタンを クリックする



無線LAN アクセスポイントの設定ユーティリティ画面が表示されます。

11「有線設定」-「LAN 側設定」を選択する



12 IP アドレスとサブネットマスクをご使用のネットワーク環境に合わ	
せて設定し、[適用]ボタンを押す。その後、設定変更の反映	設定
画面になり「更新」ボタンを押す	
LAN例設定	1 無
**まのIPフドレス・19216822	じ し ー
サラネットマフク: 255,255,0	き た
デフォルトゲートウェイ: 0000	
適用 キャンセル	
これで無線LAN アクセスポイントのIP アドレス変更は終了です。	
表ページの設定例2 フロートハントルータにコンピュータ以外の機 累が接続している場合の2で控えた IPアドレフに更して/ださい	
部の技術している場合のここにアイレスに戻していたい。	
14 ブラウザの「アドレス」に 新しく設定したコミュニケーションコニッ	<i>2</i> ⊐≋
トの IP アドレスを入力し、[Enter]キーを押す	
A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	
ご注意	
<u></u> 変更後の IP アドレスを忘れないために、ブックマークの登録をお奨	
めします。また、以下に控えておくと安心です。	
IP アドレス控え欄	
	<i>3</i> ⊐
初期設定前は「初期設定ナビ画面」、設定完了後は「ナビモ	Γ
ード画面」が表示されます。	
	ご注加
	しました。 したしていた。 したしていた。 したしていた。
	シノイ
■ 初期設定ナビ画面 ■ ナビモード画面 ■	ТD
	1
1.保守マニュアル「44.開始確認」(37ページ)をご覧ください。	サフジ
ナビモード画面が表示された場合は、次へ進んでください。	
メモ	
コミュニケーションユニットのナビモード画面が正しく表示されない場合	
は、	
<b>15</b> コンピュータとご使用のブロードバンドルータと無線 IAN アクセ	
スポイントを接続する	
	<b>_</b> "
無禄 LAN アクセスホイント コンピュータ	4 ブ
コンピュータと無線 LAN アクセスポイントを接続している LAN ケ	
ーブルの無線 LAN アクセスポイント側をはずし、ご使用のブロー	
ドバンドルータへ接続する。ご使用のブロードバンドルータと無	
緑 LAN アクセスボイントを接続する。	

を間違えた場合 無線 LAN アクセスポイント底面の Reset/WPS ボタンを 5 秒 以上押し、無線 LAN アクセスポイントを初期化する 詳細は、無線 LAN アクセスポイント同梱の「はじめにお読みく ださい」をご覧ください。 Reset/WPSボタン ミュニケーションユニットとコンピュータをLAN ケーブルで接続する ミュニケーションユニット コンピュータ LAN ケーブル Ŏ コンピュータの IP アドレスを「169.254.1.2」、サブネットマスクを 255.255.0.0」に変更し、[OK]ボタンをクリックする ットマスクは控えておいてください。 アドレス控え欄 . ゙ネットマスク控え欄 インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ 💦 📧 全般 ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ ◎ IP アドレスを自動的に取得する(<u>0</u>) ③ いかの TP アドレスを使う() IP アドレス(I): 169 . 254 . 1 サブネット マスク(山): 255 . 255 . 0 . 0 デフォルト ゲートウェイ(D): DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B) ③ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E): 優先 DNS サーバー(P): 代替 DNS サーバー(<u>A</u>): ■ 終了時(ご設定を検証する(L) 詳細設定(⊻)\_ OK キャンセル ラウザを起動する C

Internet Explorer 

### メモ

有線接続の場合は、入力するURLが無線接続の場合と異なります。

初期設定前は「初期設定ナビ画面」、設定完了後は「ナビモー ド画面」が表示されます。



初期設定ナビ画面が表示された場合は、「初期設定」を押して施 エ・保守マニュアル「44.開始確認」(37ページ)をご覧ください。 ナビモード画面が表示された場合は、次へ進んでください。

6 ネットワーク設定を見直すか、設定を初期化する

#### ご注意

「設定初期化」を実行すると、初期化前の状態に戻すことはできません。 詳細は、コミュニケーションユニットの取扱説明書をご覧ください。

#### ◆設定変更時の画面

OSHIBA	IPアドレス設定	
	アドレス取得	手動。
戻る	IPアドレス	
	サブネットマスク	
	デフォルトゲートウェイ	
	DNSサーバ	
	本設定は、アドオ	ミックモード時には適用されません。
	IPアドレスは0~255の数値	直を入力してください。
	3	
		A 15:

#### ◆設定初期化時の画面



7 LAN ケーブルをはずし、コンピュータの IP アドレスを元に戻す 設定を間違えた場合の3で控えた IP アドレスに戻してください。

Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

本ガイドに記載されている商品名および会社名は、各社が商標ま たは登録商標として使用している場合があります。

